

TNTsim3D で動画を作る

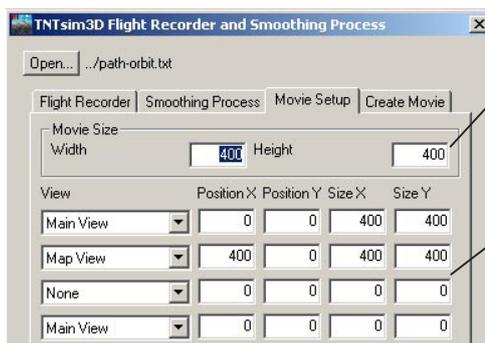
ご存知でしたか?... Advanced Flight Recorder スクリプトを使って、保存した TNTsim3D の飛行経路から動画を作成できます。

TNTsim3D で動画を作成することで...

- 録画したシミュレーションを一般的なメディアプレイヤーで再生できます。
- AVI や MPEG、WMV 形式で動画を保存できます。
- 映像の圧縮方式や圧縮品質を設定できます。



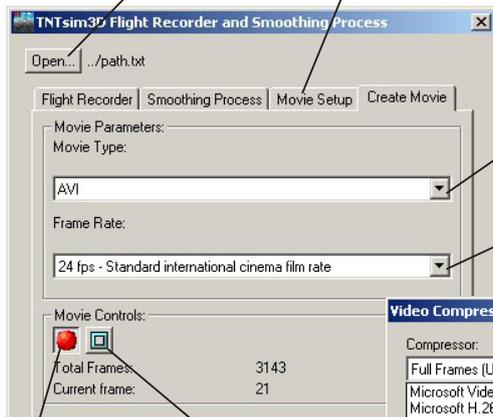
メニューから Advanced Flight Recorder スクリプトを選択します。



高さや幅をピクセルで指定して動画のサイズを設定します。

TNTsim3D で複数のウィンドウを開いている時、指定した相対的位置で複数の画像を動画の中に入れることができます。

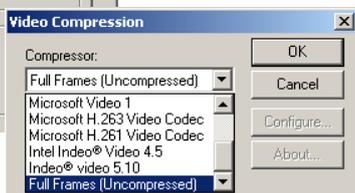
クリックして保存した飛行経路を開きます。 クリックして [動画設定 (Movie Setup)] パネルを開きます。



クリックして録画を始めます。 クリックして録画を停止します。

クリックして [動画ファイル形式 (Movie Type)] を選択します。

クリックして [フレームレート (Frame Rate)] を選択します。



圧縮した動画ファイルを生成するため、リストからビデオコーデックを選択します。



上の図は、メディアプレイヤーを使って再生中の TNTsim3D のシミュレーション動画です。

TNTsim3D で動画を作成する方法

- Advanced Flight Recorder スクリプトを TNTmips の景観ファイルに保存します。
- TNTsim3D で、[ファイル (File)]>[開く (Open)] メニューもしくは [開く (Open)] アイコンをクリックして地理空間データを使った 3 次元シミュレーションファイル (*.sim) を表示します。
- [スクリプト (Script)] メニューから AdvRecorder を選択し、〈TNTsim3D フライトレコーダーと平滑化処理 (TNTsim3D Flight Recorder and Smoothing Process)〉ウィンドウを開きます。
- [開く (Open)] ボタンをクリックして、あらかじめ保存しておいた飛行経路を選択します。
- [動画設定 (Movie Setup)] タブパネルで、動画サイズを指定します。
- [動画作成 (Create Movie)] タブパネルで、[録画 (Record Movie)] ボタンをクリックして、プロンプトが出たら動画の出力ファイルを作成します。
- 〈映像圧縮 (Video Compression)〉ウィンドウで、希望する圧縮方式のタイプを選択して [OK] をクリックします。
- 飛行経路全部を録画したくなければ、録画を終わらせる時に [録画停止 (Stop Recording)] ボタンをクリックします。

さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧ください：TNTsim3D：

動画に複数画面を表示
(Multiple Views in a Movie)

